

BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

SESSION 2014

JAPONAIS

MERCREDI 18 JUIN 2014

LANGUE VIVANTE 1

Série **L** – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 4

Série **L** Langue Vivante Approfondie (**LVA**) – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 4

Séries **ES-S** – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 3

L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.
Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

Répartition des points

| | |
|--------------------------|-----------|
| Compréhension de l'écrit | 10 points |
| Expression écrite | 10 points |

Notion : espace et échanges

TEXTE

ジョン万次郎の話

1841 年の 1 月、四国の漁村¹から、5 人の男が小さな漁船²で太平洋に出た。そのうちの 1 人が、万次郎³という 14 歳の少年だった。その船は嵐⁴によってこわされ、5 人は漂流⁵を始めた。数日後に鳥島という島に流れ着き、鳥をつかまえて食べたりして、なんとか生きていた。

- 5 そのころのアメリカは捕鯨³王国で、多くの捕鯨船が日本近海にも現れていた。万次郎³たちが鳥島での生活を始めてから 5 か月後に、アメリカの捕鯨船が、たまたまその島に近づいてきて、5 人の男たちを助け出してくれた。

- 10 万次郎³たちは、まずハワイのホノルルへ連れて行かれた。他の 4 人はそこに留まることになったが、万次郎³だけは再び同じ船に乗って出発した。Whitfield 船長が万次郎³に好意を持ち、アメリカへ連れ帰ることにしたからである。

船は、1843 年の 5 月、母港の New Bedford に到着した。万次郎³は、船長の家に住んで、近くの学校へ通うことになった。初めは、小学生に混じって ABC から習い始めた。やがて船長が、Fairhaven に農場⁴を買ったので、万次郎³も引っ越して、近くの学校で数学、航海術⁵、捕鯨法などを学んだ。

- 15 そのうち、Franklin 号という捕鯨船が日本方面へ出発すると聞いて、万次郎³は日本へ帰るチャンスもあろうかと思い、1846 年 5 月、船員として船に乗り込む。船が日本に近づいた時には、日本の漁船に出会って少し話しかける機会もあったが、鎖国⁶のために本土に上陸⁷することもできず、結局そのまま日本を離れてしまい、1849 年の 9 月、New Bedford に帰港する。

¹ un village de pêcheurs

² la dérive

³ la pêche à la baleine

⁴ une ferme

⁵ la navigation

20 そのころのアメリカは、ゴールドラッシュの最中であつた。万次郎^{まんじろう}は、日本へ帰る資金^{しきん}⁶を作る良いチャンスと考へて、1849年11月にまた船員となつて出発し、翌年^{よくねん}の5月にサンフランシスコに到着^{とうちやく}した。その後、金山^{きんざん}⁷で2か月半働いて600ドル稼ぐと、すぐに山を下り、ホノルルへ向かう。そこで昔の4人の仲間と再会^{さいかい}し、みなに帰国を勧め^{すす}るが、万次郎^{まんじろう}とともに日本へ帰ることにしたのは、結局^{けつきよく}2人のみ
25 だつた。

3人は、船員として雇^{やと}ってもらい、1850年12月に出発。船が寄港^{きこう}した沖繩^{おきなわ}に上陸^{じょうりく}する。1851年2月3日、四国を出てからちょうど10年経^たっていたことになる。

その後、万次郎^{まんじろう}は幕府の取り調べ^{ぼくふ}⁸を受けたが、罰せられる^{ばつ}⁹こともなく、翌年10月にはふるさとへ帰つて、老母^{さいかい}に再会^{さいかい}する。

30 万次郎^{まんじろう}は1898年、71歳^{さい}でなくなつたが、面白いことに、彼の子孫^{しそん}¹⁰とWhitfield家の子孫^{しそん}とは、今でも交際^{こうさい}¹¹を続けているし、Fairhavenと、万次郎^{まんじろう}の生まれ故郷^{こきょう}の土佐清水市^{とさしみず}とは、1987年に姉妹都市^{しまい}となつた。

『日本を知ろう-日本の近代化に関わつた人々』及び『日本史探訪-海^{わた}を渡つた日本人』による

⁶ le capital

⁷ la mine

⁸ l'interrogatoire, l'enquête

⁹ être puni, châtié

¹⁰ les descendants

¹¹ les fréquentations, les relations

TRAVAIL À FAIRE PAR LE CANDIDAT

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT

Tous les candidats traiteront les questions suivantes

Répondez aux questions suivantes en japonais :

1. 万次郎まんじろうが生まれた場所は、現在のどの町げんざいに当たりますか。
2. 「そのころのアメリカは捕鯨王国ほげいおうこく」であった(5行目)と書いてありますが、それはどういう意味ですか。
3. 万次郎まんじろうたちは、どのくらい鳥島にいましたか。
4. 万次郎まんじろうたちは、鳥島のこにいる間、どのようにして生き残れましたか。
5. なぜ万次郎まんじろうだけがハワイに残らず、アメリカ本土のこに向かいましたか。
6. New Bedford は、万次郎まんじろうたちを助け出した Whitfield 船長の船の「母港」(11行目)でしたが、それはどういう意味ですか。
7. 万次郎まんじろうがアメリカに着いてから、初めは学校で小学生まに混じって(12行目)勉強させられたのは、なぜだと思いますか。
8. 万次郎まんじろうが金山きんざんで働いた(22行目)のは、何年ですか。金山きんざんで働くことにしたのは、何のためだと思いますか。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront également les questions suivantes

9. 万次郎まんじろうは結局けっきょく、何年間海外で生活しましたか。
10. 万次郎まんじろうの「子孫しそんと Whitfield 家の子孫しそんとは、今でも交際こうさいを続けている」(31-32行目)というのは、どんなことですか。(例を2つあげてください。)

EXPRESSION ÉCRITE

Seuls les candidats des séries S et ES et ceux de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront les questions suivantes

- 1) 1846年5月、^{まんじろう}万次郎は国に帰ろうと、日本方面へ向かう^{ほげい}捕鯨船に^こ乗り込み、出発前にWhitfield^し氏にお別れの手紙を^{のこ}残しました。^{ないよう}内容を^{そうぞう}想像して、あなたも^{まんじろう}万次郎だったつもりで、その手紙を書いてください。(150 signes)
- 2) あなたは、ジョン^{まんじろう}万次郎が送った人生についてどう思いますか。(250 signes)

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la question suivante

万次郎の時代と現代と、^{ちが}違う国の人との交流は変わりました。どのように変わりましたか。それはいいことだと思いますか。(400signes)